

授業科目 介護実習III

【担当教員名】		対象学年	2・3	対象学科	社会（介護コース必修選択）
岡田史、宮下榮子 渡邊敏文、星紀恵子		開講時期	前期（3年）・後期（2年）	必修・選択	選択
		単位数	4	時間数	180
【概要・一般目標：G10】 介護過程を実習において実際に展開し、アセスメントや介護ニーズ・ケアプランについて理解する。 要介護者との人間的な関係性を深めることができるよう、生活全般について学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1、高齢者介護施設等を実習施設として、障害のレベルに応じて求められる介護技術の適切な用い方について学ぶ 2、他職種との連携の中で、お互いの専門性について理解を深め、それぞれの専門領域について学ぶ。 3、施設におけるカンファレンスに参加し、施設における専門職の連携について学ぶ 4、夜勤を経験し、利用者の夜間の生活についても理解できる					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	実習は2～3月において4週間おこなう				
2	障害レベルに応じた適切な介護技術を学ぶ				
3	保健・医療・福祉分野の連携について学ぶ				
4	I, IIで学んだことを更に深め、介護過程の展開をおこなう。				
5	夜勤をおこない利用者の夜間の生活についても学ぶ。				
6	週2回実習担当教員が巡回し、サポートする。				
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 実習態度、施設の評価、実習記録		【履修上の留意点】 詳細は実習指導IIIにおいて指導する。			